



浜北医師会会報 (第503号)

発行：一般社団法人浜松市浜北医師会

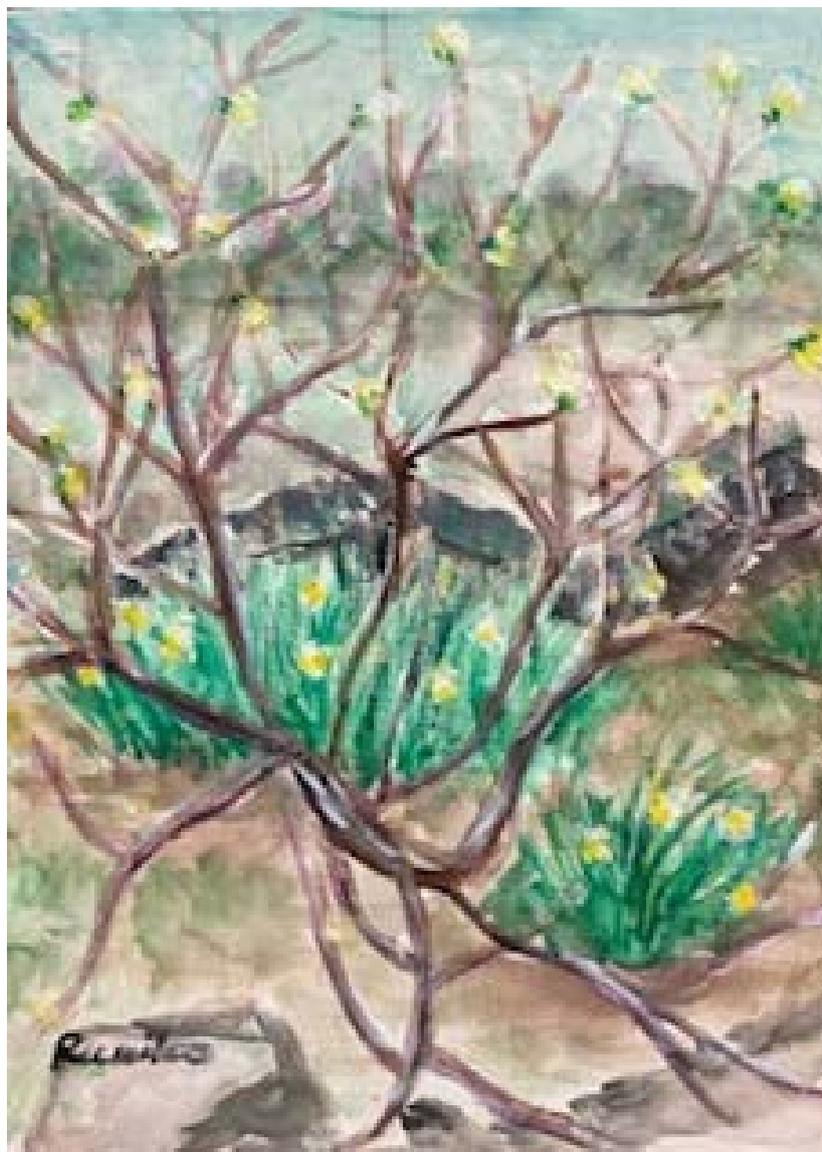
令和8年3月15日

目次

I：行事（予定）

II：理事会報告

III：出張報告



三叉の花

「三叉の花我が恋の分かれ道」

石井るみ子 画

I : 行事 (予定)

3月	4日	定例理事会	於：医師会会議室
	5日	予防接種健康被害調査委員会	於：オンライン会議
	7日	郡市医師会災害医療担当理事連絡協議会	於：オンライン会議
11日		浜松市がん検診事業検討会	於：浜松市保健所
13日		西部地区郡市医師会会長会	於：ホークアウトシティ浜松
16日		肺がん精度管理研修会	於：ハイブリッド方式
19日		郡市医師会会長会	於：オンライン会議
19日		MC 推進者会合	於：オンライン会議
26日		浜名区協議会 (浜北分科会)	於：なゆた浜北
27日		胃がん精度管理研修会	於：ハイブリッド方式
30日		聖隷浜松病院 地域医療支援病院会議	於：聖隷浜松病院
4月	1日	定例理事会	於：医師会会議室

II：理事会報告

日 時 令和8年3月4日（水）午後7時30分～午後9時45分

場 所 医師会会議室

出席者 岸本 肇会長 杉本昌宏副会長 坂尾幸俊理事 大嶋正浩理事 俵原 敬理事

廣 建志理事 近藤りえ子理事 池谷真苗監事

オブザーバー 高倉英博県理事

1. 会長 あいさつ

定款第37条第2項の規定により岸本会長が招集し、岸本会長が議長となった。

2. 協議事項

- (1) B会員の入会及び退会について、坂尾理事より説明があった。B会員として田所クリニックの松本力哉医師より入会の挨拶があった。5月7日より、事業継承によりまつもと腎泌尿器科クリニックとして開業する。

また瀧健医師（浜松赤十字病院）から退会の届出があった。協議の結果了承した。

◎松本力哉医師の履歴等は次のとおりである。

*下記を会報に掲載し、広く会員に公告する。意見のある会員は4月理事会（4月1日（水））までに申し出てもらおう。

[松本力哉 医師]

本籍地 静岡県沼津市

現住所 静岡県浜松市

年 齢 満48歳

医療機関の名称 田所クリニック

学歴および職歴

平成14年 浜松医科大学医学部附属病院

平成16年 湖西市立病院

平成19年 浜松医科大学医学部附属病院

平成23年 磐田市立総合病院

平成27年 浜松医科大学医学部附属病院

平成28年 中東遠総合医療センター

令和 8年 田所クリニック



松本力哉 先生

(2) 浜松市高齢者福祉課 竹村課長から以下について説明があった。

- ・市組織改正に伴う所管課の変更

別添のとおり、説明があった。

- ・令和8年度 在宅医療・介護連携拠点事業

浜松市は令和8年度より在宅医療に必要な連携を担う拠点として位置づけられることとなった。

- ・地域包括ケアシステム推進連絡会連携部会が作成している「身寄りのない人への支援ガイドライン（案）」※支援者側のガイドライン

身寄りのない人（「天涯孤独の人」のみならず、家族や親族がいても支援が十分に得られない人）が身元保証人がいないことで起こる、医療、金銭、住まいなどの課題に対する支援方法などを記載したガイドライン（案）について説明があった。

※ガイドラインについては3月中に浜松市HPにアップされる予定。

(3) 就業規則等の改訂について、杉本副会長より説明があった。事務局職員の有給休暇の時間単位の取得、定年を60歳から65歳（嘱託職員を65歳から70歳）に変更することについて、「就業規則」、「退職金規定」、「定年退職者再雇用（嘱託職員）就業規則」、「パートタイマー就業規則」を修正し、さらに実態に合わせ、以下の点を修正した。

- ・懲戒解雇を解雇に変更

- ・職員からの申請や指示を会長から事務局に変更

- ・出向、18歳未満の職員、監視断続労働従事者等の不要な条文を削除協議の結果了承した。

(4) 定点医療機関の見直しについて、岸本会長より説明があった。浜北地域の小児科定点医療機関について以下のように変更することとした。

R7 年度	R8 年度
小松診療所	金城こどもクリニック

協議の結果了承した。

(5) 令和8年度 浜松地域産業保健センター健康相談窓口の出役（担当）について、坂尾理事から説明があった。

時 間：13：30～15：00

場 所：浜北商工会 2階 浜名区貴布祢 289 番地の 10

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
日	1	20	3	1	5	2	7	4	2	6	3	3
担 当 産 業 医	河 合 俊	石 井 る み 子	西 坂 米 昭	廣 建 志	鈴 鹿 智 直	平 野 恭 弘	大 城 一	横 田 直 也	河 合 俊	坂 尾 万 幾 子	大 城 公 惠	坂 尾 万 幾 子

(6) 浜松市地域ケア会議（浜北ケア会議・地域課題解決のためのケア会議）委員の推薦について、岸本会長から説明があった。

名称	担当	
浜松市地域ケア会議（浜北ケア会議・地域課題解決のためのケア会議）委員	櫻町俊二	→ 櫻町俊二

(変更なし)

(7) 後援名義の使用許可について、岸本会長から説明があった。以下のとおり申請があり、協議の結果了承した。

① 後援名義

日 程：2026年3月27日（金）19:00～20:00

申請者：総合病院聖隷三方原病院

演 題：「膵臓診療の現在地 ～早期診断から集学的治療まで～」

講 師：総合病院聖隷三方原病院 消化器内科部長 多々内 暁光 先生

会 場：WEB 会議室

(8) 議長・副議長の基準について、岸本会長から説明があった。協議の結果、原則 A 会員から選出することとした。

3. その他

(1) 令和7年度第2回 浜松市母子保健推進会議（R8.2.12）について、出張報告があった。

(2) 医師会活性化施策について、今後とも検討していくこととした。

(3) 3月11日に開催される浜松市がん検診事業検討会の浜松市浜北医師会の方針について理事会で意見交換を行った。

4. 報告事項

岸本 肇 会長

2月 4日	定例理事会	医師会会議室
5日	医師会と地区社協との連携研修会	ビラックス高菌
12日	第3回医療政策勉強会	オンライン会議
13日	産業医研修会	医師会会議室
17日	第3回西部地域医療協議会・地域医療構想調整会議	オンライン会議
18日	勉強会「肺炎診療のポイント ー日常診療での考え方ー」	ハイブリッド方式
19日	郡市医師会感染症対策担当理事連絡協議会	オンライン会議
21日	医療政策研究会	オンライン会議
25日	医師信用組合理事会	県医師会館
27日	主治医意見書研修会	ハイブリッド方式
3月 3日	開放型病院に係る運営会議	浜松赤十字病院
4日	定例理事会	医師会会議室

杉本 昌宏 副会長

2月 4日	定例理事会	医師会会議室
7日	浜松医科大学共同診療会議	浜松医科大学
16日	在宅医療委員会・ 浜松市介護支援専門員連絡協議会懇談会	浜松市医師会館
19日	郡市医師会組織強化担当役員連絡協議会	オンライン会議
27日	主治医意見書研修会	ハイブリッド方式
3月 4日	定例理事会	医師会会議室

坂尾 幸俊 理事

2月次収支報告

当月収入総額	62,035,586	円
当月支出総額	62,099,623	円
収支差額	-64,037	円

2月 4日	定例理事会	医師会会議室
13日	産業医研修会	医師会会議室
3月 4日	定例理事会	医師会会議室

櫻町 俊二 理事

2月 4日	定例理事会	医師会会議室
5日	医師会と地区社協との連携研修会	ビラックス高菌
27日	主治医意見書研修会	ハイブリッド方式
3月 4日	地域包括ケアシステム推進連絡会 ACP 部会作業チーム（冊子担当）会議	浜松市役所

大嶋 正浩 理事

2月 4日	定例理事会	医師会会議室
3月 4日	定例理事会	医師会会議室

廣 建志 理事

2月 4日	定例理事会	医師会会議室
13日	産業医研修会	医師会会議室
18日	勉強会「肺炎診療のポイント ー日常診療での考え方ー」	ハイブリッド方式
27日	浜松市医療救護対策委員会	オンライン会議
3月 4日	定例理事会	医師会会議室

俵原 敬 理事

3月 4日	定例理事会	医師会会議室
-------	-------	--------

近藤 りえ子 理事

2月 4日	定例理事会	医師会会議室
3月 4日	定例理事会	医師会会議室

次回会議の予定 定例理事会 令和8年4月1日（水） 午後7時30分 於：医師会会議室

以上の議事を終了し、午後9時45分閉会した。

会務報告

	内 容	会場・開催方式	出席者（敬称略）
2月 4日	定例理事会	医師会会議室	理事、両監事、 高倉
7日	医師会と地区社協との連携研修会	ビラックス高菌	岸本、大村、櫻町、 大城、小林、 佐藤（智）、清水、 鈴鹿、山下
9日	浜松医科大学共同診療会議	浜松医科大学	杉本
12日	第3回医療政策勉強会	オンライン会議	岸本
13日	産業医研修会	医師会会議室	各会員
17日	第3回西部地域医療協議会・ 地域医療構想調整会議	オンライン方式	岸本
18日	勉強会「肺炎診療のポイント ー日常診療での考え方ー」	ハイブリッド方式	各会員
19日	郡市医師会感染症対策担当理事 連絡協議会	ハイブリッド方式	岸本
19日	郡市医師会組織強化担当役員 連絡協議会	オンライン会議	杉本
21日	医療政策研究会	オンライン会議	岸本
25日	医師信用組合理事会	県医師会館	岸本、高倉
26日	浜名区協議会（浜北分科会）	なゆた浜北	中川
27日	浜松市医療救護対策委員	ハイブリッド方式	廣
27日	主治医意見書研修会	オンライン方式	杉本
3月 3日	開放型病院に係る運営会議	浜松赤十字病院	岸本
4日	地域包括ケアシステム推進連絡会 ACP 部会作業チーム（冊子担当） 会議	浜松市役所	櫻町
4日	定例理事会	医師会会議室	理事、池谷監事、 高倉

Ⅲ：出張報告

出張復命書		
月日	令和8年2月12日（木）出発	令和8年2月12日（木）帰着
出張場所	zoom 会議	
出張用件	令和7年度第2回 浜松市母子保健推進会議 委員会報告	
会議の状況等	I 令和7年度上半期 浜松市母子保健事業 事業実績報告	1
	1. 妊産婦関係	
	(1) 妊娠届出数・親子（母子）健康手帳交付・ハイリスク妊婦	2
	(2) 届出数の週数	3
	(3) 届出数の年齢	3
	(4) 満28 週以降及び産後の発行状況	3
	(5) 妊婦健康診査	4
	(6) 新生児聴覚スクリーニング検査	5
	(7) 産婦健康診査	5
	(8) 産後ケア事業	6
	(9) 浜松市妊娠糖尿病支援事業	8
	(10) はままつ女性の健康相談	
	2. 乳幼児健康診査関係	
	(1) 乳幼児健康診査受診率	11
	(2) 1 か月児健康診査	11
	(3) 4 か月児健康診査	12
	(4) 10 か月児健康診査	12
	(5) 1 歳6 か月児健康診査	13
	(6) 3 歳児健康診査.....	15
	(7) 3 歳児健康診査における診察所見の内訳	17
	(8) 乳幼児健康診査における保護者の状況	17
	3. 訪問指導	
	(1) こんにちは赤ちゃん訪問	18
	(2) 妊産婦乳幼児訪問	18
	(3) こんにちはマタニティ訪問事業	19
	4. （新）妊婦支援給付事業	20
5. 予防接種関係	21	
(1) 定期予防接種及び任意予防接種	21	
(2) 子宮頸がん予防の取り組み	21	

6. 医療費助成関係

- (1) 未熟児養育医療費 22
- (2) 自立支援医療費（育成医療） 22
- (3) 小児慢性特定疾病医療費 23
- (4) 不妊治療費（先進医療費）助成事業 24
- (5) 不育症治療費補助事業

●遠方分娩取り扱い施設への交通費宿泊費支援 自宅から最寄りの分娩施設まで概ね 60 分以上の移動時間を要する妊婦 妊婦検診もおよそ 20 人を見込んでいる

●思春期教室 中学 2 年生 浜松市はほぼ全校の公立中学

●妊婦関係 ハイリスク妊婦が増加傾向 R5:16.1% R6 :16.8% R7:18.5%

●妊娠中の歯科検診 50% 増加しない 指導の徹底

●産後ケアは順調に増えている R5:33.9% R6 :36.7% R7:44.2%

●乳児検診 10 か月健診が受診率 92-95%

一か月健診 四か月健診 1 歳 6 か月健診 3 歳児健診は 98%受診

●1 才 6 か月健診事後者数 毎年 37% 中でも精神の問題が 9 割

※事後者とは、1 歳 6 か月健診従事者が支援を要すると判断した児

●子宮頸がん検診受診率は毎年 13%！ あまりに低すぎる

●不妊治療費助成事業 助成した半数が妊娠している ♡92/181

II 令和 7 年度上半期 浜松市児童福祉事業 事業実績報告

- 1. 子育て支援ひろば事業 26
- 2. 子育て世帯訪問支援事業 27
 - (1) はますくヘルパー利用事業 27
 - (2) 養育支援ヘルパー利用事業 28
- 3. 養育支援訪問事業 29
- 4. 発達支援広場事業（たんぽぽ広場） 29
- 5. 発達障害者支援センター運営事業（発達相談支援センター「ルピロ」） 30
- 6. はますくノート

●ヤングケアラー家庭が毎年数人あり

●たんぽぽ広場 ルピロ 3000^5000 人が利用している

III 浜松市産後ケア事業の利用実態調査結果について

●希望するケアの内容では「授乳ケア」が一番多い

●利用したサービスは デイサービス（短時間）が一番多く、次いで宿泊型

●利用しなかった理由 必要を感じなかった 利用料金が高い 手続きが面倒
アブリスボ（ファイザー社 母子免疫ワクチン）

	<p>IV 産科・精神科・行政等の連携</p> <p>●精神科医の多忙のために妊婦や褥婦の緊急の受診ができないために 浜松の保健師さんがその間を取り持って軌道に乗ってきた 連携ができてきた</p> <p>V 5歳児健康診査事業について . 地域によって5歳児健診を始めてゆく</p> <p>VI HPVワクチン接種事業について</p> <p>●接種状況 累積接種率 全国：31.5% 浜松：34.3% 高校一年では60%接種</p> <p>VII RSウイルスワクチン接種事業について</p> <p>●令和8年4月からA類の定期接種に位置付けると決定 妊娠28週から37週に至るもの</p> <p>VIII 令和8年度 母子保健事業の取り組み</p>
--	---

上記のとおり復命します。

令和8年 2月 12日

出張者氏名 石井 廣重

石井廣重先生が閉院されます（石井第一産科婦人科クリニック・令和8年3月31日）



閉院のご挨拶（やや長文ですのでお時間のある時に読んでください）

私は今年の3月にて石井第一産科婦人科クリニックを閉院することといたしました。

① 大学から開業まで

私は昭和51年に順天堂大学を卒業後、すぐに麻酔科医局に入局しました。当時の順天堂の麻酔科には3人の教授がおられ、中でも産科麻酔と小児麻酔の専門家の里吉光子教授は、とにかく怖かった、厳しかった。私の人生で最も怖かった人です。手術室でも型どおりにしないとスリッパで「パシッ」とお尻を叩かれたりしました。教授の前では実力の半分も出せない、と思ったものでした。私は幼いころからどこかいい加減なところがあり、将来産婦人科の医師になろうとしていましたが、このいい加減さが「墓穴を掘る」ことにならないか、心配しておりました。そこで、その根性を鍛えなおしてほしいと敢えて厳しい麻酔科に入りました。毎日が恐怖との戦いでしたがそこでは「医学は生理的に考える」ことを学びました。

心臓外科や小児外科（生後数時間の児の手術の麻酔）、脳外科の20時間もの麻酔など貴重な経験をさせていただきました。麻酔の標榜医の資格をとり、そのまま順天堂の大学院に進み、「脳の性差」や「神経数と臓器数」「陣痛発来機序」の研究をしました。

大学院を無事卒業し、開業志望でしたので、そのまま臨床に励みました。骨盤位分娩（今では骨盤位、いわゆる逆子はほぼ100%帝王切開になりますが、私は聖隷浜松病院でも自院でも5/6は経膈分娩をしました。）鉗子分娩（聖隷浜松病院に鉗子を持ち込んだのは私です。）そして膈式の手術、さらには婦人科では難しい部類に入る子宮頸癌の広範子宮全摘出術を学んで

1986年の1月から聖隷浜松病院に赴任しました。他大学の先生方との仕事は初めてで、あたかも心の中では「果し合い」の心境でした。聖隷浜松病院の産婦人科は新潟大学と鳥取大学の関連病院でその仲間たちはとても優秀で、しかもとても働き方で刺激を受けて仕事に打ち込みました。そのお一人はつい最近まで聖隷浜松病院の院長をされ、他の親しい先生は鳥取の癌センターの教授をされておられました。アツという間に2年がたち慌てて開業準備に入りました。

聖隷浜松病院で意気投合した助産師さん、看護師さんと設計の段階からクリニックのハードとソフトの面の相談をして作っていきました。設計は公共設計事務所、仕事が終わってほぼ毎日浜松駅前の設計事務所に通いました。1987年11月1日に開業したのですが、初めは患者さんが数人、初めの一年は分娩数が81でした。とても忙しい日々を過ごしてきた私には患者さんの少ない日々がとても苦痛でした。それでも記念すべき最初の赤ちゃんが生まれたのはその年の12月20日のことでした。その子は今を時めくEXITのリントローの妹さんです。今でも交流をしております。

3年目から徐々に分娩が増えてきて3年で350を超え、5年で500を超えました。その後の15年はとても忙しく寝る暇もないほどでした。しかし、なるべく帝王切開をしない、母乳育児をする、会陰切開もなるべくしないし、会陰の切れるお産はしないを目標に掲げ、分娩取り扱いしていた25年 総分娩12000例の帝王切開率は8%未満、母乳率は98% 会陰切開は最終的に2%未満となりました。これが評価されて1994年にはユニセフ・WHOから日本で3番目、開業医では初めてBaby Friendly Hospital (BFH)に認定されました。30年たち全国のBFHは66か所ありますが静岡県にはその後、新たな認定はありません。

② 理事会へ

開業して7年目、お産が増え忙しくなってきたときに新たな会長に就任された高倉信孝先生から「理事になれ」とお電話をいただきました。正直、仕事が忙しくてクリニックを離れられない状態で不安でしたが、折角の機会を与えてくださった会長のお役に立てるなら！と恐る恐る引き受けました。

その後、理事10年、副会長2年を経て退任いたしました。この間、大変なことと言えば医師会史の編集が二回、公取委が浜北医師会に入ったこと、そして産業廃棄物事件でした。平成14年に起きた磐周医師会、磐田医師会の33施設もの先生方が被害者であるのに「犯罪者」となった「サカイ商事事件」この時私は副会長であったので浜北医師会に一人もこのような被害者が出ないよう「産業廃棄物役員会」に人を出すよう坂尾会長に進言し自ら会議に出ることとしました。おかげさまで県医師会もこの問題を重視し電子マニフェストも整備されこの役員会はほぼ100回の会議をし令和7年12月で終了となりました。

理事会を経験するにつれて先輩から医師会の仕事で特に重要なのは①会計と②開業相談委員会ときつく言われました。お金の問題は絶対にあってはならない、そして会員を守るための開業相談委員会ではなくてはならない、ということです。この委員長も長くさせていただきました。

(H19.4～R2.6)

③ 議長への就任

その後、役を降り仕事に専従する日々が続きましたが、体力の衰えもあり 2012 年 11 月にお産の取り扱いを中止いたしました。

翌 2013 年 10 月に母が脳出血で倒れ、自分の中ではこの介護のために出産の取り扱いをやめたのだと思われました。約 10 年間の闘病でしたが自分自身としては十分な介護ができたと自負しております。

服部先生の議長の下で気楽に過ごしておりましたが、令和 2 年私に議長のお役目が回ってきました。これも運命だとお引き受けして 6 年になります。出来の悪い議長でした。

④ 思春期教室

院内での仕事以外では中学校の思春期教室があります。日本の性と生殖に関する健康と権利 (Sexual and Reproductive Health and Rights : SRHR) の教育はとても遅れているといわれています。25 年ほど前から少しずつ子供たちの思春期の問題を勉強し主に中学校、養護施設などで講演をし、更に「思春期保健指導員」の資格を取り、この 20 年は浜松の中学校 50 か所の内毎年、10 か所の講演を行っています。浜北区の 5 校すべて毎年お話に伺っております。

⑤ 皆様への感謝

自己紹介のような文になってしまいましたが、こんな私でも長く理事や議長を務めさせていただきました。これもひとえに皆様のおかげ、ご協力のおかげです。開業し 39 年目です。

多くの方のご支援、ご協力に感謝して筆をおきます。特別に大きな病気もせずにここまで来られたこと、今後は少しゆっくりと過ごしてまいりたいと考えております。

どうかこれからもよろしく願いいたします。

石井第一産科婦人科クリニック 石井廣重

白井正浩先生が天竜病院を退官されます（令和8年3月31日）



このたび、2026年3月をもちまして、国立病院機構 天竜病院院長を定年退職することとなりました。2021年4月に早川啓史前院長より職責を引き継ぎ、コロナ禍のまさに始まりの時期から、感染患者受け入れ体制の整備、結核病棟の休床、慢性的な看護師不足など、課題が山積する中での病院運営となりました。

そのような状況下でも、浜北医師会ならびに会員の先生方には、常に温かいご理解と力強いご支援を賜り、心より御礼申し上げます。とりわけ岸本肇会長からは、折に触れて貴重なご指摘と助言を頂戴し、地域医療の視点を学びながら、舵取りを続けることができました。

また、医師会の旅行や各種催しにも参加させていただき、諸先生方と親睦を深められたことは、私にとって大きな喜びであり、忘れ難い思い出です。何より、日頃より多くの患者様をご紹介いただき、地域の診療の流れの中で当院を活かしていただいたことに、深く感謝しております。

4月からは中村祐太郎先生へ院長職をバトンタッチいたします。私は今後、木曜日の外来を中心に抗酸菌診療に携わり、微力ながら地域医療に貢献してまいります。今後とも新体制の国立病院機構 天竜病院に、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

天竜病院 院長 白井正浩

浮海洋史先生が浜松赤十字病院退職に伴い医師会を退会されます(令和8年3月31日)



浜北医師会の先生方ならびに事務局の皆さま

約17年にわたり大変お世話になりました。

この度、令和8年3月末をもちまして浜松赤十字病院を退職し、今後は金指にある宮田内科循環器医院に勤務することとなりました。これに伴い浜北医師会を退会いたしますが、引き続き引佐郡医師会に所属し、微力ながら浜名区の医療に携わってまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

これまで、患者様のご紹介・逆紹介のみならず、防災訓練や新興感染症を想定した訓練など、さまざまな場面で先生方と一緒にさせていただきました。適度な規模で「顔の見える関係」が築かれている医師会であり、加えて先生方のお人柄にも支えられ、大変有意義な時間を過ごすことができました。今春からは、より小規模な医師会での活動となりますが、これまでの経験を活かし、努めてまいりたいと存じます。

また、浜北医師会事務局の皆さまにも心より感謝申し上げます。医師会の業務が円滑に進むのは、皆さまの日頃のご尽力の賜物と存じます。納涼祭をはじめとしたさまざまなレクリエーションでも楽しい時間を過ごさせていただきました。

末筆ながら、先生方ならびに事務局の皆さまのご健勝とさらなるご活躍をお祈り申し上げます。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。

浮海洋史

お知らせ

<勉強会>

令和8年4月15日（水）午後7時15分～9時00分

※ライブ配信（要事前申込）及び浜松市浜北医師会会議室
司会 池谷真苗 先生

講演「皮膚疾患と全身疾患の関わり

～尋常性乾癬とアトピー性皮膚炎を中心に～

講師：浜松医科大学皮膚科学講座 助教 福地健祐 先生

生涯教育取得単位：1.5 カリキュラムコード：26

（共催 マルホ株式会社）

令和8年5月20日（水）午後7時30分～9時00分

※ライブ配信（要事前申込）及び浜松市浜北医師会会議室
司会 川合弘太郎 先生

講演「慢性腎臓病患者におけるワクチン戦略

～肺炎球菌ワクチンを中心とした日常診療の実践～

講師：浜松医科大学医学部附属病院腎臓内科講師 藤倉知行 先生

生涯教育取得単位：1.5 カリキュラムコード：11

（共催 MSD株式会社）

<胃がん検診精度管理研修会>

令和8年3月27日（金）午後7時30分～9時

※ライブ配信（要事前申込）及び浜松市浜北医師会会議室

講師 浜松市がん検診事業検討会委員・浜松市医師会副会長

幸田クリニック 院長 幸田隆彦先生

生涯教育取得単位：1.5 カリキュラムコード：11

<令和8年度浜松市浜北医師会定時総会>

令和8年6月13日（土）午後5時30分～

於：浜松市浜北医師会会議室

議事 (1) 令和7年度浜松市浜北医師会収入支出決算の承認について
(2) 役員等の選任について
(3) その他

報告 (1) 令和7年度浜松市浜北医師会事業報告について
(2) 令和8年度浜松市浜北医師会事業計画について
(3) 令和8年度浜松市浜北医師会収入支出予算について

*** 必ずご出席ください。 ***

<医師会ゴルフコンペ>

令和8年3月8日（日）葛城ゴルフ倶楽部 宇刈コース

優勝 杉山栄治 先生

★次回は三師会ゴルフコンペ

6/14（日）浜松カントリークラブを予定しています。



◇浜松市浜北医師会二次読影精度管理委員会

(結核肺がん検診)

2月	4日(水)	於：浜北医師会読影室	白井
	16日(月)	於：浜北医師会読影室	藤田(天竜病院)
	18日(水)	於：浜北医師会読影室	佐藤(浜松赤十字病院)
	24日(火)	於：浜北医師会読影室	岸本(祐)

(胃がん検診)

2月	2日(月)	於：浜北医師会読影室	伊藤(浜松赤十字病院)
	5日(木)	於：浜北医師会読影室	河合(隆)／澤柳
	10日(火)	於：浜北医師会読影室	吉田(賢)
	13日(金)	於：浜北医師会読影室	金子(望)
	17日(火)	於：浜北医師会読影室	鈴木(崇)
	19日(木)	於：浜北医師会読影室	櫻町
	24日(火)	於：浜北医師会読影室	上野山(あたご診療所)
	26日(木)	於：浜北医師会読影室	井坂(十全記念病院)

(乳がん検診)

2月	4日(水)	於：浜北医師会読影室	池谷
	12日(木)	於：浜北医師会読影室	三橋
	19日(木)	於：浜北医師会読影室	朽久保(とちくぼ乳腺クリニック)
	27日(金)	於：浜北医師会読影室	清野

◎二次読影日の変更について

二次読影は、期限内にご提出いただいた場合でも、一次読影医師と二次読影医師が重なったり、読影医師の都合により日程を変更させていただくことがあります。

◎予防接種・各種個別検診等の委託料の請求について（お願い）

令和7年度実施の予防接種・個別検診の提出締切は、

4月6日（月）です

年度末の業務多忙な時期ではありますが、提出期日に間に合う様
ご提出ください。

なお、通常月は下記の期限までに医師会へ提出をお願いします。

各種予防接種・各種個別検診：毎月10日まで

◎がん検診二次読影の最終提出締切について

肺がん：3月19日（木）午後5時まで

胃がん（透視）：3月19日（木）午後5時まで

胃がん（カメラ）：3月24日（火）午後5時まで

乳がん：3月24日（火）午後5時まで

◇令和8年3月・4月当番医表

月	日	日・祝	当 番 医	
3	1	日	ひかり在宅医療クリニック浜北院	やまとだに耳鼻咽喉科
	8	日	野田内科循環器科医院	十全記念病院
	15	日	いで内科・呼吸器内科クリニック	中川クリニック
	20	祝	ひらの内科・泌尿器科クリニック	河合クリニック
	22	日	さつきの森クリニック	高倉クリニック
	29	日	もがみ内科クリニック	ことみレディースクリニック
4	5	日	北斗わかば病院	花の木眼科
	12	日	たむら内科クリニック	さわ消化器内視鏡クリニック
	19	日	きらりタウンかわい内科医院	岡田整形外科
	26	日	すこやかこころのクリニック	かずえ皮膚科クリニック
	29	祝	ハーモニーファミリークリニック	キブネ眼科医院

◇令和8年2月 休・祝日時間外受診者報告

	浜松市民（人）	他市民（人）
休・祝日	539	125
時間外	193	10
計	732	135

*市へ報告する都合上、提出期限（毎月5日）は厳守してください。

◇現在の会員数 （令和8年3月1日現在）

A 会員	54名
A ⁺ 会員	13名
B 会員	55名
合計	122名



会員のひろば

浜松市美術館展示会スケジュール

浜松市美術館は来年度開館 55 周年とのことで、島根県の足立美術館を始め、様々な展示会が予定されています。ご興味のある方はぜひ行かれてはいかがでしょうか。

開館 55 周年！ 浜松市美術館展示会スケジュール 2026.4 → 2027.3

1. 足立美術館展

— 横山大観と近代日本画 —

4月4日(土) - 5月17日(日)



左：横山大観『鯉魚向舞臺』昭和12年（1937） 右：上村松園『梅雪』大正3年（1914）
右下：竹内鳳『観音』昭和18年（1943）すべて足立美術館蔵

足立美術館は、実業家・足立金彦（1899-1990）が収集したコレクションをもとに、1970年に出身地の島根県安来市に開設しました。日本画、陶器、書画、木彫、漆器等から成るコレクションのうち、とりわけ近代日本画を代表する横山大観の作品は、質・量ともに国内有数のコレクションとして知られています。また、金彦の理想のもと、静岡県立浜松工業学校（現：静岡県立浜松工業高等学校）出身の中根金作（1917-1995）が中心となって作られた広大で美しい日本庭園は、出雲の豊かな自然を借景に四季折々の自然美を表現することで国内外から高く評価されています。本展では、足立美術館が誇る日本画コレクションの中から、静岡県ゆかりの横山大観や竹内鳳画をはじめ、栗田春華、上村松園、橋本節堂、安田敬彦など明治期から昭和期にかけて活躍した近代日本画の名手たちの作品をご紹介します。

同時開催

展示品展示1
展示品展示2
展示品展示3

はまびの現代アート—中村宏展 I—



中村宏『聖徳太子』1955年 浜松市美術館蔵

2. いま、私は現代アートと出会う

草間彌生、奈良美智、村上隆、
アンディ・ウォーホル、バンクシー…
6月20日(土) - 8月30日(日)



8月は無休!

左：草間彌生『PUMPKIN (Y)』2004年、Acrylic on canvas、53x45.5cm ©YAYOI KUSAMA
右：Banksy (Knox and Somerset Constabulary) 2005年、Spray paint, stencil, acrylic on canvas、78.5x78.5cm



美術館で作品を鑑賞する体験は、ときに私たちの感情を揺さぶり、思いがけない感覚や記憶を呼び起こすことがあります。本展では、そんな「作品との出会い」をテーマに、国内外の作家 39 人による約 70 点の多様な作品をご紹介します。作品は、ある一人のコレクターが蒐集した膨大な現代アートコレクションの中から主に最後の動向に着目し、それを色やかたち、光や線、人、風景、記憶といったシンプルなキーワードを手がかりに構成しました。現代アートは「いまの時代につくられたもの」であるとする、そこには「いま」を生きている私たちと対応する視点や問いが潜んでいるからかもしれません。本展をとおして、現代アートに馴染みのない方も、作品との対話から思いを巡らせ、アートの楽しみ方そのものを発見する場となれば幸いです。

はまびの現代アート—中村宏展 II—



中村宏『聖徳太子』1955年 浜松市美術館蔵

3. みほとけのキセキⅢ

— 三・遠・駿 神仏オールスター☆ —
10月10日(土) - 12月6日(日)



左：国指定重要文化財『聖徳太子坐像』嘉永3年（1771）、銅作、日光寺蔵
右：国指定重要文化財『阿彌陀如来立像』鎌倉時代 13世紀、新光寺蔵

みほとけのキセキⅢ、三度、遠州・東三河地域に集点を当て累計約 37,000 人を動員した仏像展「みほとけのキセキ」シリーズの第3弾。本展では平安—鎌倉時代の重要文化財の仏像7軀に加え、近年の調査研究で見いだされた新出作品、最新の調査研究で学術的な価値が見込まれた作品を含む約 30 軀の仏像・神像を一挙に展示します。また、本展ではこれまでのシリーズとは趣向を変え、駿河地域（静岡市内）の仏像も対象とします。遠州・東三河地域には多くない10世紀の—木彫像、彫刻につながる作品を示す鎌倉彫刻等、遠州・東三河地域に伝来する仏像とは一味違う様子を鑑賞して展示します。遠州・東三河地域の仏像の共通点や仏教文化圏のつながりを察知いただけるながら、駿河地域の仏像との比較をとおして、それぞれの造形美をご堪能ください。

はまびのみほとけ

— 中園・船野の金剛仏から
新収蔵の平安仏まで —



『阿彌陀如来坐像』
平安時代 12世紀
浜松市美術館蔵

※開催形態不可 ※2026年1月時点の予定のため、内容は今後変更になる可能性があります。

事務局からのお知らせ

◎日本医師会 FAX ニュース URL について

【日医 FAX ニュース】 URL

https://www.med.or.jp/japanese/members/news/netnews/n_index.html

※閲覧には ID とパスワードが必要です。

◎「会員のひろば」について

会報内「会員のひろば」への記事掲載について、会員の皆様から広く募集しています。写真、絵画、エッセイ、俳句・・などなど、ぜひご投稿をお願いします。

◎非通知の着信拒否について

医師会事務局の電話について、不審者からの着信が度々あることから、「番号非通知の着信について、着信を拒否」する設定にしております。

医師会事務局に電話を掛ける際はご注意くださいようお願い申し上げます。

◎医師会事業に対する要望の募集について

会員からの意見を反映させることを目的に、医師会事業に対する要望（新規事業の提案、または中止希望の事業）を募集しております。ご提案のある方は事務局までご連絡ください。

なお、予算立案の都合上、来年度の事業に反映させるためには、原則毎年 8 月末までにご提案くださいますようお願い申し上げます。

開業相談委員会は、毎月第 4 水曜日に開催しております。

ご相談のある方は、相談日の前月の末日までに事務局までご連絡ください。

（予約制）

新規開業予定の先生は、土地購入並びに賃貸契約される前に開業相談にお越しく下さい。

また、現在開業中の先生でも増床等をされる場合には、開業相談をお受けください。

浜松市感染症発生動向調査（2026年第10週）

浜松市感染症情報センター
2026年3月11現在

浜松市感染症発生動向調査週報

2026年第10週（2026年3月2日～2026年3月8日）

インフルエンザの報告数は減少し、警報は解除されましたが、空気も乾燥し、感染症が流行しやすい条件が揃っていますので、引き続き、うがい、手洗い、換気、加湿、人混みでのマスクの着用など、基本的な感染対策をお願いします。春休み期間中は人の移動が増えることで感染症が広がりやすくなります。海外旅行の際には日本とは異なる感染症への注意が必要となります。旅行が楽しい思い出となるよう、お出かけになる地域の感染情報にも十分ご注意ください。

1. 定点把握感染症

① 報告数及び流行状況

定点区分 (市内定点数)	感染症名	前週からの増減		浜松市					静岡県	警報基準値
				第10週	警報・注意報	第9週	第8週	2026年累計	第10週	
急性 呼吸器 感染症 (28)	急性呼吸器感染症(ARI)	↓	報告数	1,121	/	1,209	1,607	15,438	6,000	/
			定点当り	40.04		43.18	57.39	43.17		
	インフルエンザ	↓	報告数	191	発令なし	432	737	6,813	1,055	開始:30, 終息:10 (注意報:10)
定点当り			6.82	15.43		26.32	7.59			
	新型コロナウイルス感染症	↓	報告数	18	発令なし	29	33	235	141	警報レベル:14 注意報レベル:7
			定点当り	0.64		1.04	1.18	1.01		
小児科 (18)	RSウイルス感染症	↓	報告数	2	/	10	8	77	31	/
			定点当り	0.11		0.56	0.44	0.35		
	咽頭結膜熱	→	報告数	1	発令なし	1	0	22	10	開始:3, 終息:1
			定点当り	0.06		0.06	0.00	0.11		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	報告数	28	発令なし	13	26	212	142	開始:8, 終息:4
			定点当り	1.56		0.72	1.44	1.60		
	感染性胃腸炎	↓	報告数	117	発令なし	141	136	1,072	457	開始:20, 終息:12
			定点当り	6.50		7.83	7.56	5.13		
	水痘	↑	報告数	4	発令なし	2	5	42	20	開始:2, 終息:1 (注意報:1)
			定点当り	0.22		0.11	0.28	0.22		
	手足口病	↑	報告数	5	発令なし	2	2	21	6	開始:5, 終息:2
定点当り			0.28	0.11		0.11	0.07			
伝染性紅斑	→	報告数	0	発令なし	0	0	4	14	開始:2, 終息:1	
		定点当り	0.00		0.00	0.00	0.16			
突発性発しん	↑	報告数	6	/	1	2	31	23	/	
		定点当り	0.33		0.06	0.11	0.26			
ヘルパンギーナ	→	報告数	0	発令なし	0	0	1	0	開始:6, 終息:2	
		定点当り	0.00		0.00	0.00	0.00			
流行性耳下腺炎	→	報告数	0	発令なし	0	0	5	3	開始:6, 終息:2 (注意報:3)	
		定点当り	0.00		0.00	0.00	0.03			
眼科 (3)	急性出血性結膜炎	→	報告数	0	発令なし	0	0	0	0	開始:1, 終息:0.1
			定点当り	0.00		0.00	0.00	0.00		
	流行性角結膜炎	→	報告数	0	発令なし	0	1	4	2	開始:8, 終息:4
			定点当り	0.00		0.00	0.33	0.09		
基幹 (2)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る)	→	報告数	0	/	0	0	0	0	/
			定点当り	0.00		0.00	0.00	0.00		
	クラミジア肺炎	→	報告数	0	/	0	0	0	0	/
			定点当り	0.00		0.00	0.00	0.00		
	細菌性髄膜炎	↑	報告数	1	/	0	0	1	1	/
定点当り			0.50	0.00		0.00	0.10			
無菌性髄膜炎	→	報告数	0	/	0	0	0	1	/	
		定点当り	0.00		0.00	0.00	0.10			
マイコプラズマ肺炎	↑	報告数	2	/	0	2	8	5	/	
		定点当り	1.00		0.00	1.00	0.50			

全数把握感染症報告数（浜松市）2026年3月11日現在

類型	感染症名	第10週	2026年累計
一類感染症	(報告なし)	0	0
二類感染症	結核	3	19
三類感染症	細菌性赤痢	0	0
	腸管出血性大腸菌感染症	0	0
四類感染症	E型肝炎	0	0
	A型肝炎	0	1
	オウム病	0	1
	重症熱性血小板減少症候群	0	0
	チクングニア熱	0	0
	つつが虫病	0	0
	デング熱	0	0
	日本紅斑熱	0	0
	レジオネラ症	0	3
五類感染症	アメーバ赤痢	0	1
	ウイルス性肝炎	0	0
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	0	0
	急性弛緩性麻痺	0	0
	急性脳炎	0	4
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	3
	後天性免疫不全症候群	0	1
	ジアルジア症	0	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	0
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0
	侵襲性肺炎球菌感染症	0	3
	水痘(入院例)	0	2
	梅毒	2	23
	播種性クリプトコックス症	0	0
	破傷風	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0
	百日咳	3	12
	風しん	0	0
麻しん	0	0	

※過去に報告のあった感染症を中心に抜粋

詳細や過去データは浜松市感染症情報センターに掲載されています

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hokanken/idwr/index.html>

令和8年2月分 診療状況報告

浜松赤十字病院

(1) 病床 312床 (開放型病床 50 床)

(2) 令和8年2月分診療状況

	延べ数	1日平均
入院	7,557 人	269.9 人
外来	6,795 人	377.5 人

(3) 開放型病院共同指導回数 (浜北医師会分)

	医師実人数	延回数
令和8年2月	2人	17回
令和7年2月 (前年 同月)	2人	42回

(4) 開放型病院共同指導回数 (当院実績)

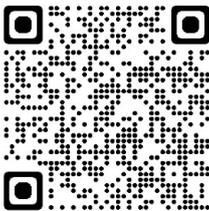
	医師実人数	延回数
令和8年2月	3人	21回
令和7年2月 (前年 同月)	3人	43回

(5) 病診連携室取扱件数

	①紹介受付件数 診療所・病院 病院	②逆紹介(加算)件数 病院 診療所他算定	逆紹介割合 ② / ①
令和8年2月	592	726	122.6%
令和7年2月 (前年 同月)	616	754	122.4%

浜松赤十字病院ホームページ

外来担当医一覧



<http://www.hamamatsu.jrc.or.jp/guidance/outpatient202006/>

保険収載
酒石酸抵抗性酸ホスファターゼ
(TRACP-5b)
156点
判断料144点
(生化学検査II)

骨吸収マーカー
トラップ ファイブ ビー

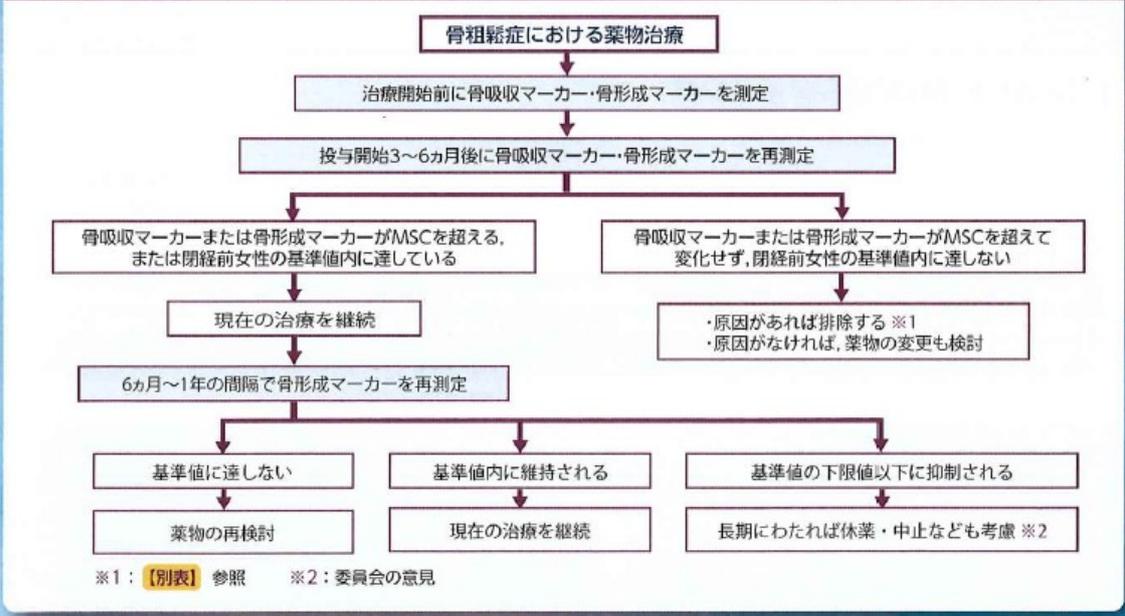
TRACP-5b

骨型酒石酸抵抗性酸ホスファターゼ

TRACP-5bは、
腎臓と骨にだけ存在する酸ホスファターゼ

- 腎機能低下の影響が小さい
- 日内変動・日間変動が小さい
- 治療早期から大きな変化

骨代謝マーカーを用いた骨粗鬆症治療薬(骨吸収抑制薬)投与開始後の治療効果判定



【別表】薬物治療で骨代謝マーカーが有意な変化を示さないときに考えられる原因

- 1. 測定の変動, 検体採取に関連した原因**
 - 治療開始時と測定時刻が異なっている
 - 長期にわたる測定のための誤差 (季節変動, 患者の状態の変化など)
 - 測定間隔が短すぎた
 - 測定を依頼した検査センターが変更になった
- 2. 不十分な服薬状況**
 - 食事とのタイミング (ビスホスホネート薬)
 - 服薬に対する不良なコンプライアンス
- 3. 続発性骨粗鬆症を惹起する他の疾患の合併**
- 4. 最近発生した骨折が存在する**

『骨粗鬆症診療における骨代謝マーカーの適正使用ガイドライン 2012年版』を一部改訂

出典: 骨粗鬆症診療における骨代謝マーカーの適正使用ガイド 2018年版

TRACP-5bは、従来の尿中マーカーの弱点を克服し、骨粗鬆症治療のアドヒアランス向上に貢献します

TRACP-5b

-  **日内変動が小さい**
⇒採血時間に制限がない
-  **日間変動が小さい**
⇒変動要因は、ほぼ治療による変化と捉えることができる
-  **腎機能低下の影響が小さい**
⇒腎機能低下の合併が多い高齢者や透析患者でも有用性が高い

尿中骨吸収マーカー

- **日内変動が大きい**
⇒早朝第2尿採取を推奨
- **日間変動が大きい**
⇒変動要因として日間変動を考慮する必要がある
- **腎機能低下の影響が大きい**
⇒クレアチニン補正や蓄積性を考慮する必要がある

望月善子他 医学と薬学54:895-902, 2005. Shidara K, et al, Calcif Tissue Int. 82:278-287, 2008 (4)

TRACP-5b検査を、
骨粗鬆症患者の

骨吸収状態
の把握

治療薬選択
の補助

治療効果の
早期判定

には是非お役立て下さい。

TRACP-5b測定のタイミング



留意点

TRACP-5bは、必ず初回算定日から6月以内に治療経過観察の測定を行なってください。その際、「診断補助の実施日」を「摘要」欄に必ず記載してください。「治療方針の変更」を行なった場合も、方針変更日から6月以内に測定を実施し、同様に「変更日」を「摘要」欄に記載してください。

【診療報酬請求書の記載要領について】一部改正（保医発 0326 第3号）平成26年3月26日

酒石酸塩抗炎症ホスファターゼ (TRACP-5b) は、代謝性骨疾患及び骨転移 (代謝性骨疾患や骨折の併発がない肺癌、乳癌、前立腺癌に限る) の診断補助として実施した場合に1回、その後6月以内の治療経過観察時の補助的指標として実施した場合に1回に限り算定できる。また治療方針を変更した際には変更後6月以内に1回に限り算定できる。本検査と1型コラーゲン架橋 N-テロペプチド (NTX)、オステオカルシン (OC) 又はデオキシピリジノリン (DPD) (仮) を併せて実施した場合は、いずれか一つのみ算定する。なお、乳癌、肺癌又は前立腺癌であると既に確定診断された患者について骨転移の診断のために当該検査を行い、当該検査に基づいて計画的な治療管理を行った場合は、区分番号「B001」特定疾患治療管理料の悪性腫瘍特異物質治療管理料の「ロ」を算定する。

出典：令和6年度診療報酬改定について（厚生労働省）

診療報酬明細書の記載要領

酒石酸塩抗炎症ホスファターゼ (TRACP-5b) を算定した場合は、診断補助の実施日、6月以内の治療経過観察時の補助的指標の実施日又は治療方針の変更日を「摘要」欄に記載すること。



■お問い合わせ先

住友ベークライト株式会社

S- バイオ事業部

 0120-96-5953 受付時間 9:00~17:30 (土・日・祝日を除く)

[2025年10月作成]

TRA-041-7/2510GRA



世界中の人々の
健康で豊かな生活に貢献する

イノベーションに情熱を。ひとに思いやりを。



第一三共株式会社
Daiichi-Sankyo

発災直後会員の先生にお願いすること

1. **浜松市内で震度6弱**が観測されたら市から安否確認システムメールが送られてくるので、回答する
2. 回答を終えたら、医師会から要請メールが来るまで待機（持ち物準備：ベスト・ヘルメット・水・診療に必要なもの・筆記用具等）
3. 要請メールがきたら、必要なものを持って日赤2階研修ホールに行く

◎浜名区内（浜北）の救護所は浜松赤十字病院です

<救護所> トリアージ2名・診療2名・処置2名

※各地区の救護所は、必要に応じて開設いたします。

※応急救護所のトリアージはSTART法で行います。

会員の先生方の診療・処置は緑ブースの患者のみです。

（トリアージで黄・赤タグの患者は浜松赤十字病院内に搬送します）

参集については、安否確認システムの指示に従ってください。

～会員の先生方の回答がたいへん重要になります。

回答へのご協力お願いいたします～